

「市町村消滅論」への地方からの反証

若い世代が「田舎の田舎」を目指している

全8巻

既刊6巻

シリーズ田園回帰

地域が存続するための「ビジョン」と「戦略」をつくる

都市から農山村へ、若い子育て世代の移住が増え始めている。この〈田園回帰〉の動きを解明し、農山村が暮らす場として磨きをかける組織・場づくり、新しい地域貢献・地域循環型の事業、それらを総合するビジョンと戦略を示し、都市農山村共生社会を展望する。

【協力】全国町村会

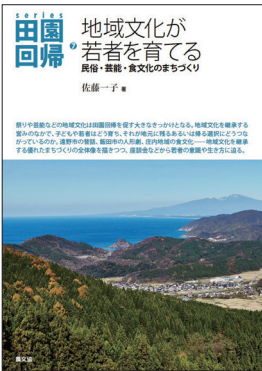
【編集顧問】大森彌 東京大学名誉教授

【編集委員】小田切徳美、沼尾波子、藤山浩、松永桂子

A5判、平均224頁、並製、

各2200円＋税、揃価格17600円＋税

最新刊



9784540161148

⑦ 地域文化が若者を育てる 民俗・芸能・食文化のまちづくり

佐藤一子著 遠野の昔話、飯田の人形劇、庄内の食…地域文化を子どもや若者が引き継ぎ、都市と農村が交流する田園回帰志向がどのように生まれているかを問う。

● 2200円＋税



冊



9784540142475

⑤ ローカルに生きるソーシャルに働く 新しい仕事を創る若者たち

松永桂子・尾野寛明編著 田舎に向かい自ら仕事をつくる若い移住者たち。その、田園回帰と深く結びついた社会貢献・ソーシャル志向について、一人ひとりの生き方に焦点を当て、価値観を探る。

● 2200円＋税



冊



9784540142468

④ 交響する都市と農山村 対流型社会が生まれる

沼尾波子編著 中学生の農村体験学習、都市と農山村を軽やかに往来する若者や、農・都をつなぎ交流を豊かにするNPO・行政の支援。新しい連携・交流のかたち。

● 2200円＋税



冊



9784540142451

③ 田園回帰の過去・現在・未来 移住者と創る新しい農山村

小田切徳美・筒井一伸編著 仕事、家、近所付き合いなど移住のハードルへの対応。移住者が人口の四割を占める先発地和歌山県色川地区や各地の事例から未来を展望。

● 2200円＋税



冊



9784540142444

② 総力取材 人口減少に立ち向かう市町村

「季刊地域」編集部編 I・Uターンの受け入れ、地元出身者との関係づくりに努める先進地に住民と自治体の両面から迫る。

● 2200円＋税



冊



9784540161162

① 田園回帰1%戦略 地元へ人と仕事を取り戻す

藤山浩著 毎年1%の定住増と地元でお金がまわる、外部経済からの1%所得取戻しで市町村は存続可能。その実践的戦略を示す。

● 2200円＋税



冊

番線印

ご注文 注文日 月 日 注文報 随時出荷

FAX 03-3585-3668

農文協 普及局行き TEL 03-3585-1142

POP・注文書好評配布中！ → <http://www.ruralnet.or.jp/bookshop/>